

校長だより

10号



呉市立両城小学校

児童数125名

〈学校教育目標〉 心豊かに 自立する

令和5年8月4日(金)

文責 堀田 由美



「心豊かに自立する」夏休みに



夏休みが始まって2週間ほど過ぎました。子供たちは自分で目標をたて計画どおり頑張っているでしょうか。終業式には、「心豊かに自立する」夏休みになるよう、自分で考えて計画をたて学習することが大切であること、努力を続けることで結果が出ること等、子供たちに話しました。

さて、8月6日(日)は、広島に原爆が投下された日です。2日早いのですが、本日8月4日(金)の全校登校日に、今年も原爆について子供たちに話をしました。午前8時15分には犠牲になられた方の冥福といつまでも平和が続きますよう祈りを込めて1分間の黙祷を行いました。子供たちには、平和な世の中にしていくために、「友達と仲良くする」「人に思いやりをもって接する」等、今自分たちができることを考え行動してほしいと思います。

夏休みの風景1



今年度の初めての取組として、7月25日26日には「水泳チャレンジ」を行いました。終業式までに水泳学習は終わりましたが、少しでも泳力を伸ばすため自由にチャレンジする時間です。普段は学年毎で活動していますが、全校で一堂に会して水泳をするのは初めてのことです。高学年の態度が立派なので、低学年もそれに習ってよい態度でした。また、高学年が低学年に優しく泳ぎを教える場面や同学年同士で教える場面も大変微笑ましく、普段の授業とはまた違った有意義な時間となりました。

25日は52人、26日は48人の参加でした。

夏休みの風景2



6年生が「第52回安全ポスター」に7月25日から取り組みました。テーマは「防災 ～自助 共助 公助 守ろう命～」です。7月に実施した防災出前講座で学んだことをポスターにしました。裏山 大智くん、神笠 真在くん、市川 佳穂さん、片岡 愛音さん、藤井 美花さん、村松 朋実さんの6名が協力し作品を仕上げました。



1学期 くすのき賞



最後まで粘り強く頑張る児童

1年 北川 ひろの 5年 田中 貴大

礼儀正しい児童 (いつでも進んで挨拶・立ち止まって挨拶等)

- 1年 野間 琥太郎 彦野 司 宮城 楓翔 北川 ひろの
- 2年 木村 晃誠 斎藤 旭希 藤川 心暖
- 3年 片岡 祐誠 松本 琉哉 4年 島村 優 西田 秀翔
- 5年 河本 智 桐田 龍生 高橋 寿羽 藤本 純乃介
吉井 龍之介 大塚 心琴 木川 仁愛
- 6年 都甲 暁仁 藤田 理一 中本 怜愛 野村 蓮 荒木 結衣

学校や学級に貢献する児童

〇人に優しく助けたりやさしい言葉をかけたりよさを見つけたりする

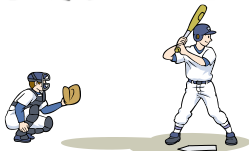
- 1年 北川 ひろの 野間 琥太郎 2年 立花 怜生 中野 鉄心 山本 結月
- 4年 藤井 結斗 5年 高橋 寿羽 原 彩莉 平原 こはる 6年 北島 音和

〇学級や学校、地域のために進んで動く

- 1年 北川 ひろの 4年 上田 海輝 島村 優 5年 高田 葵 原 彩莉
- 6年 井上 翔琉 裏山 大智 片岡 弥真人 神笠 真在 北島 音和 都甲 暁仁
- 松本 幸大 吉本 英真 市川 佳穂 井村 理子 小野 智尋 片岡 愛音 河崎 愛海
- 佐々木 凜 中本 怜愛 野村 蓮 橋本 百々花 藤井 咲花 藤井 美花 松岡 理実 村松 朋美 面谷 花乃

月に1回、「くすのき賞」に該当する児童を選んでいきます。1学期は51人の表彰です。そのうち6年生は全員表彰されました。すばらしいです。

お知らせ



- 7月21日に4年生に転入がありました。4年生はこれで20人となり、全校児童は125人になりました。
- 本校6年生吉本 英真くん、2年生中野 鉄心くんが所属する呉フィールズスポーツ少年団の広島県少年野球「学童」選手権大会の様子がテレビ放送されます。<8月25日(金) 14:45~ TSSにて> 是非ご覧ください。

2年1組の担任の先生は池田 怜太先生です。池田先生はこの3月に大学を卒業され、新しく先生になりました。身体を動かすのが大好きで運動が得意な先生です。

教室に行きますと、子供たちは静かに落ち着いて学習し、先生の指示をよく聞いています。

子供たちの話に耳を傾け、1人1人を大事にしています。2学期からも力を発揮してほしいです。



先生紹介



ドリーム学級の先生は切川 菜弥先生です。

ドリーム学級の人数が4月から7人となったので、特別支援学級複数教員として本校に赴任されました。子供たち1人1人を大切にしっかりと支援してくださいませ。



特別支援学級指導員の先生は安部 佐智子先生です。

安部先生は呉中央中学校から転勤されました。本の読み聞かせが得意です。2人の指導員の先生で支援体制が組めるので、交流学習のときにも、子供たちは安心して学習できます。



学校教育指導補助員の先生は井上 章子先生です。

井上先生は、吉浦小学校から転勤され、通常学級の子供たちの支援をしてくださっています。子供たちの気持ちを上手に汲み取り、困り感を的確に把握し、適切な支援をさせていただきます。